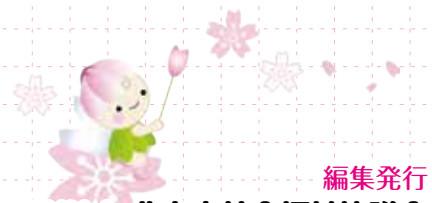


きたかみ No.152 福祉だより



編集発行
社会福祉法人 北上市社会福祉協議会
〒024-0012 北上市常盤台二丁目1番63号
TEL 64-1212 FAX 64-7580
E-mail shakyou@kitakami.ne.jp
ホームページ <http://www.kitakami-shakyo.jp/>

この「きたかみ福祉だより」は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

平成28年4月22日発行(隔月発行)

視覚障害者
生活訓練事業

料理教室

を開催



去る3月2日(水)、11日(金)及び16日(水)の3回にわたり、視覚障害者生活訓練事業「料理教室」を開催しました。これは、視覚障がい者の自立と社会参加を支援することを目的に行っているもので、今回は延べ12名の方が参加しました。

2日は料亭「大安楼」の高橋宏尚さんを講師に本格的な味の和食献立を、11日は「菊寿司」の菊池浩芳さんを講師にちらし寿司や巻き寿司などさまざまなお寿司を、16日は「北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ」の佐々木綾さん、早坂賢太さんを講師に見た目にもおしゃれな洋食献立を作りました。

いずれの日も、参加者は積極的に調理に取り組みながら料理のコツを学び、完成した料理には「おいしい!」との声が上がりました。

※当協議会広報紙およびホームページ内では、法令や事業等の固有名詞が「障害」となっている場合についてはそのまま「障害」と表記し、それ以外については「障がい」と表記しています。



主な内容

- 28年度事業計画
- 28年度予算/事務局体制
- 社協ホームページのリニューアル
- 共同募金最終報告
- ポラミみ
- 社協支部情報
- information

ごあいさつ

～平成28年度のスタートにあたって～

北上市社会福祉協議会 会長 菊池 憲

これまででない温暖少雪の冬から、白鳥は北に去り、玄鳥つばめが南から飛来し、桜の季節がやってきました。地域住民の皆様方には、口頃、当協議会の事業推進に温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年度は、「支え合い 誰もが 安心して 健やかに暮らせる 地域社会」の実現を目指す「第3次地域福祉活動計画」2年目の各事業について、概ねその指標を達成できたものと捉えております。

特にも、平成27年4月から本格実施になった「生活困窮者自立支援事業」は、相談支援員による要支援者の生活維持や自立に向けての筋道を示すことができたと思っております。6月からは、岩手県から西和賀町分の委託も受け、進めております。

「日常生活自立支援事業」においては、花巻、北上、西和賀、2市1町の利用者に、専門員、生活支援員が訪問支援を重ね、安心、安全、自立へ向けての事業を推進してきました。この2つの事業については、様々な問題が輻輳している事例が多く、問題解決に向けて更なる努力が必要と考えております。

また、新たな事業としては、「ひとり親家庭ネットワーク事業」、「チャイルドシート貸出事業」、「フードバンク事業」の本格実施、「地域福祉活動応援成事業」等を実施したところであります。

平成28年度は、「地域福祉活動計画」実施中間年にあたり、各実施事業の見直しを図り、改善点の克服と課題の解決に向けて、気持ちを新たに邁進していく年度になります。このため、小地域ネットワーク事業やふれあいデイサービス事業など継続事業の充実と、高齢者福祉、障がい者福祉、子育て支援事業、生活困窮者支援事業等に一層力を入れていかなければならないものと考えております。

私たちは、相談機能を益々強化し、アウトリーチ（地域に向向いての支援）に努め、サービスの質を高め、孤立、引きこもり、生活困窮者支援など、多層化、重層化する生活課題に積極的に取り組んでまいります。本年度もよろしくご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。年度の始まりにあたっての挨拶とさせていただきます。

平成28年度

社会福祉法人北上市社会福祉協議会 事業計画

I 基本方針

本年度は、「復興のシンボル」、「復興の大きな力」となる希望郷いわて困体・希望郷いわて大会が開催されます。当協議会も岩手県民の一員として両大会の成功に協力するとともに、その成果をこれからの地域福祉の向上に繋げていかなければなりません。

また、介護保険制度改正に伴う新しい総合事業への移行を平成29年度に控えて、制度設計を行う重要な年度となります。当市としての特色を持った地域包括ケアシステムの体制整備に向けて政策提言を行っていく必要があります。

生活困窮者自立支援事業は、本格実施から2年度目となります。国の事業であると同時に当市の地域課題を解決する事業として位置付け、フードバンク等の独自事業や地域の福祉活動とあわせて事業を展開していくことが、生活困窮者の自立と地域社会の安定に貢献することとなります。課題を共有し、関係機関、関係部署等が総動員する中で、当市としての資源を活かしたネットワークを構築していかなければなりません。

東日本大震災の発災から5年が経過し、北上市が策定した東日本大震災復興支援計画は本年度が最終年度となります。避難者生活支援については、北上市における当該計画の実施状況の検証と並行して、生活再建に伴う新たな「コミュニケーション」の形成等への支援が求められております。

このような中において、本年度は、地域福祉活動計画5か年計画の中間年として、当該計画の進捗状況の検証と見直しを行う節目の年度となっております。当協議会の全支部で地域福祉懇談会を開催するなど広くご意見をいただき、地域福祉を巡る新たなニーズと環境に対応する計画として、北上市の地域福祉計画と一体となった見直しを図る必要があります。

このことから、情報発信の強化を図り、当協議会の認知度を更に高め、地域福祉活動計画で設定した指標の達成に向けて各般の事業活動を展開して参ります。

事業の計画に当たっては、消費税増税の影響等が残る厳しい財政環境の中にあつて、第三次北上市地域福祉活動計画に掲げる10の重点項目

- 1、生活困窮者支援への積極的な取り組み
- 2、コミュニケーションソーシャルワーカーの配置による積極的な地域支援の取り組み

- 3、なんでも相談窓口の設置
- 4、ボランティアセンターの機能強化
- 5、福祉教育の更なる取り組み
- 6、敬老会事業への継続的な支援
- 7、高齢者ふれあいデイサービス事業への継続的な支援
- 8、災害時等に円滑な支援を実施するための個人情報共有

収 入

合 計	312,617
①会費・寄附金収入	18,927
②市・県社協補助金収入	79,949
③県受託金収入	5,804
④市受託金収入	55,173
⑤県社協受託金収入	31,899
⑥事業収入	8,739
⑦貸付事業収入	2,500
⑧共同募金配分金収入	8,020
⑨負担金収入	950
⑩介護保険事業収入	23,065
⑪障害福祉サービス等事業収入	31,825
⑫その他の事業収入	1,022
⑬受取利息配当金収入	4,378
⑭その他の収入	1,170
⑮施設整備等補助金・寄附金収入	3
⑯基金積立資産取崩収入	5,908
⑰事業区分間等繰入金収入	33,284
⑱その他の活動による収入	1

支 出

合 計	312,617
①法人運営事業	101,693
②総合福祉センター運営事業	16,451
③ふれあいのまちづくり事業	739
④ボランティア活動センター事業	1,536
⑤障害者地域活動支援センター事業 ※1	4,161
⑥障害者等移動支援事業	730
⑦日常生活関連動作訓練事業 ※2	1,599
⑧住民グループ支援事業 ※3	8,683
⑨声の広報作成事業	525
⑩日常生活自立支援事業	10,417
⑪高齢者等配食サービス事業	3,590
⑫敬老会事業	5,839
⑬江釣子老人福祉センター事業	493
⑭生活福祉資金貸付事業	6,739
⑮視覚障害者生活訓練等事業	98
⑯避難者生活支援事業	17,179
⑰生活困窮者自立促進支援事業(北上市分)	20,304
⑱生活困窮者自立促進支援事業(岩手県分)	5,804
⑲支部運営事業	19,388
⑳福祉基金造成事業	4,827
㉑なんでも心配ごと相談センター事業	84
㉒たすけあい資金貸付事業	2,501
㉓成年後見利用支援事業	960
㉔共同募金配分金事業 ※4	8,769
㉕居宅介護支援事業	5,505
㉖訪問介護事業	17,580
㉗障害者訪問介護事業	28,070
㉘障害者相談支援事業	810
㉙ふれあいデイサービス事業	17,543

※1 主に身体障がいの方を対象にした通所による創作活動と機能訓練教室
 ※2 介護予防のための食生活指導、調理指導を行う事業
 ※3 地域の福祉活動を行う協力者を支援する事業
 ※4 赤い羽根共同募金から助成を受けて行う地域福祉活動事業

① **地域福祉を担う人づくり**
 ● 広報(福祉だより)等による情報発信 ● 社会福祉大会 ● 福祉成人祝賀会 ● 敬老会事業への支援 ● 福祉懇談会 ● あいさつ運動推進事業 ● 社協出前講座 ● ボランティア発見講座 ● ボランティア講師派遣事業(社協出前講座に統合) ● 福祉協力員事業 ● ボランティア活動センターの強化 ● 福祉人材R.E.S.T.事業 ● 福祉教育実践活動事業の推進 ● ハウスクリーニング☆プロジェクト ● いきいきショップ☆ゆめいちば ● 車いす修理ボランティア事業 ● 児童・生徒のボランティア活動に係る情報交換

Ⅱ 重点事項

北上市地域福祉活動計画基本目標

と具体事業

9、要援護世帯緊急用カプセルの取り組み支援
 10、成年後見制度の推進
 を基本として、事務事業の見直しを行うとともに、新たな事業にも積極的に取り組んで参ります。
 事業の実施に当たっては、住民、自治会、ボランティア、企業・事業所、行政、民生委員・児童委員、福祉協力員並びに福祉、医療、保健の関係者の方々と、密接な連携を図り、第二次北上市地域福祉活動計画に掲げる次の五つの視点
 1、お互い様の気持ちをもって
 2、その人らしく安心して過ごす
 3、孤立させずにつなげる
 4、より良いサービスを
 5、住民・地域とともにある社協
 を大切に、当協議会が掲げる将来像「支え合い 誰もが 安心して 健やかに暮らせる 地域社会」の実現を目指して、各般の事業に取り組んで参ります。

④ **暮らしやすい地域環境づくり**
 ● コミュニティソーシャルワーカーによるアウトリーチ ● 支え合い地域福祉マップ作成 ● 北上市救急医療情報キット配布事業 ● 買い物支援(まごころ宅急便)事業 ● ふれあい移送サービス事業 ● あんしん講座 ● 地域福祉活動応援事業 ● 災害ボランティアセンター事業 ● 広報(福祉だより)等による情報発信(※再掲) ● 社協出前講座(病気が障がい理解編)

② **地域福祉を支えるネットワークづくり**
 ● 広報(福祉だより)等による情報発信(※再掲) ● 小地域ネットワーク活動の体制強化 ● 避難者生活支援センター事業 ● コミュニティソーシャルワーカーの設置 ● 関係機関会議の開催 ● 地域福祉貢献活動の奨励運動 ● 広域社協事業
 ③ **充実した福祉サービスの仕組みづくり**
 ● なんでも相談窓口の設置 ● 相談員体制整備 ● 市内サービスの集約とトータルガイド ● 日常生活自立支援事業 ● 福祉用具貸与(車いす・チャイルドシート) ● 在宅高齢者等配食サービス事業 ● 日常生活関連動作訓練事業 ● 北上おげんき発信事業 ● 視覚障害者生活訓練等事業 ● 声及び点字広報作成事業 ● 居宅介護支援事業 ● 障がい者相談支援事業 ● 訪問介護事業 ● 障害者等移動支援事業 ● 成年後見利用支援事業 ● ホームサロン事業 ● ふれあいデイサービス事業 ● 障害者地域活動支援センター事業 ● 障がい者リフレッシュ事業 ● 子育て支援事業 ● ひとり親家庭ネットワーク事業 ● 出合いの場づくり事業 ● 生活困窮者自立支援事業 ● 生活困窮者心急事業(フードバンク運営事業) ● 低所得世帯学習支援事業 ● たすけあい資金貸付事業 ● 生活福祉資金貸付事業

平成28年度

北上市社会福祉協議会 事務局体制

係名・職名	氏名
事務局長	高橋 守
総務課長補佐 (兼)総務係長	高橋 勝幸
総務係	佐藤 剛
	岩館 いずみ
	及川 善治
地域福祉課長補佐 (兼)福祉推進係長	菊地 里枝
福祉推進係	松井 孝雄 (コミュニティソーシャルワーカー)
	関口 剛司
	及川 洋子
	小野寺 久美
地域福祉課 生活あんしん係長	鎌倉 陽子 (コミュニティソーシャルワーカー)
生活あんしん係	工藤 司葉 (コミュニティソーシャルワーカー)
	亀田 明美
	小原 加奈子
	千田 夕キ
	児玉 イク子
	高橋 清子
なんでも心配ごと 相談センター長	千葉 茂
暮らしの自立支援センター きたかみセンター長	菊地 里枝
相談支援員	辻 貴司
	松尾 ちあき
	工藤 佑香
	澤部 恵理子
	竹田 一雄
避難者生活支援センター長	佐藤 典男
生活支援相談員	菊池 紀絵
	内館 亜希子
	櫻田 智子

係名・職名	氏名
権利擁護センター専門員	松平 豊
生活支援員	菅沼 信也
	佐々木 幸子
	高橋 せい子
	高橋 裕子
	斉藤 幸子
	及川 邦代
	小原 政則
介護福祉課長補佐 (兼)介護サービス係長	高橋 知美 (コミュニティソーシャルワーカー)
介護サービス係	八重樫 まゆみ
訪問介護員	小原 ツヤ子
	高橋 峰
	浅沼 裕美子
	児玉 伸子
	鈴木 幸子
	伊藤 歌子
	藤原 幸子
	佐藤 なほ子
	千田 敦子
	八重樫 みどり
	菅原 智佳子
	富岡 まさえ
	昆野 カネ子
	高橋 君枝
	南川 洋子
	菅原 徳子
	近藤 貴美子
	小原 節子
	吉家 千枝子
	佐々木 みえ子
鈴木 あつ子	
西村 亮子	

係名・職名	氏名
黒沢尻北支部	小原 房恵
黒沢尻東支部	伊藤 幹
黒沢尻西支部	高橋 美枝子
立花支部	今野 マユミ
飯豊支部	八重樫 好枝
二子支部	梅木 勝子
更木支部	千田 聡子
黒岩支部	昆 知子
口内支部	菅野 和美
稲瀬支部	菊池 コリ子
相去支部	伊藤 ゆかり
鬼柳支部	福盛田 千春
江釣子支部	高橋 和弘
和賀支部	菊池 千里
	高橋 陽子
江釣子老人福祉センター 管理人	高橋 育子

職員退職のお知らせ

平成28年3月31日付で、次の職員が退職をしました。(カッコ内は退職時の役職)

- 小原 節子 (総務課員)
- 平野 昌幸 (避難者生活支援センター長)
- 小岩 正子 (飯豊支部職員)
- 照井 元子 (和賀支部事務長)

北上市社会福祉協議会ホームページリニューアルのお知らせ

当協議会では、この度ホームページのリニューアルを行いました。今回のリニューアルでは、市民の皆さまがより見やすく、情報が探しやすい構成やデザインにしたほか、新着情報欄の増設、情報公開資料の閲覧、音声読み上げ機能の導入等を行いました。また、携帯電話で閲覧した場合に、より快適にご覧いただけるよう、携帯電話対応サイトも新設いたしました。

つきましては、リニューアルに伴い、URL(ホームページのアドレス)が次のとおり変更になりますのでお知らせいたします。

新: <http://www.kitakami-shakyo.jp/>

旧: <http://www.iwate21.net/kitakami-shakyo/>

※4月末までは経過措置として、旧ホームページにアクセスしても新ホームページに自動で切り替わるよう設定しておりますが、ブラウザの「お気に入り」「ブックマーク」などに登録されている場合は、新しいURLへの登録変更をお願いいたします。



5月12日は「民生委員・児童委員の日」

～ 広げよう 地域に根ざした 思いやり ～

■民生委員・児童委員とは

「民生委員法」と「児童福祉法」に基づいて住民の中から選ばれ、厚生労働大臣から委嘱された、地域福祉の推進役です。児童福祉問題を専門に担当する主任児童委員もいます。

「民生委員・児童委員の日」の由来

民生委員制度の始まりとされる「岡山県済世顧問制度」の設置規程が、大正6年(1917年)5月12日に公布されたことに由来しています。

■民生委員・児童委員の活動

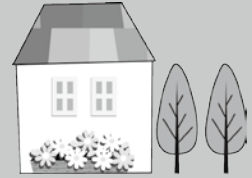
民生委員・児童委員は、常に住民の立場にたって、安心して暮らしやすい地域社会をつくるために活動しています。それぞれの民生委員・児童委員が担当する地域の中で、生活上の心配ごとの相談や、福祉サービスを利用するためのお手伝いなど、様々な活動に取り組んでいます。また、近年では、児童虐待の防止や不登校・ひきこもりといった課題にも積極的に対応しています。

当協議会でも、民生委員・児童委員と連携して行っている事業がたくさんあります。(小地域ネットワーク事業、たすけあい資金貸付事業、北上おげんき発信事業、ハウスクリーニング☆プロジェクトほか)

北上市でも、201人の民生委員・児童委員、主任児童委員が活動しています。生活上の困りごとは、地域の身近な相談相手である民生委員・児童委員、または主任児童委員へお気軽にご相談ください。

お住まいの地域の担当委員を知りたい方は、下記へお問い合わせください。

北上市役所 福祉課 社会福祉係 (電話 72-8213)
北上市社会福祉協議会 (電話 64-1212)



いわて車いすフレンズ

修理済み 車いす 引き渡し式

アジアの国々では、車いすを購入することができず、日常生活に困っている人たちがたくさんいます。「いわて車いすフレンズ」は、県内の工業高校生を中心に、利用されなくなった車いすを修理してアジア諸国へプレゼントするボランティア活動です。北上市では黒沢尻工業高校の生徒が車いす修理に取り組んでおり、3月3日(木)、修理した車いすの引き渡し式が行われ、修理・整備された車いす19台を当協議会に寄贈していただきました。

平成27年度に、黒沢尻工業高校の生徒が修理した車いすは全部で30台となり、岩手県社会福祉協議会を通じ、アジア諸国で車いすを必要としている方々に贈られます。



チャイルドシートの寄付のお願い

北上市社会福祉協議会では、乳幼児がいる家庭等に対し、チャイルドシートを無料で貸し出しする「チャイルドシート貸与事業」を行っています。貸与するチャイルドシートは市民の皆様から寄付をいただいたものを利用します。自宅で不要になったチャイルドシートがありましたら、寄付をお願いいたします。

＜チャイルドシート募集要件＞

- ・4歳以下の乳幼児を対象としたもの。
- ・国土交通省の安全基準に適合したマーク(自マーク、Eマーク)のついているもの。
- ・今年度より、クリーニングをしていないチャイルドシートも受付いたします。
- ・製造元で車種適合ができないもの、破損しているもの、汚れ、劣化が激しいものはお受けできません。

寄付をご検討いただける方は事前に下記の担当係までご連絡をお願いします。ご不明な点等ございましたらお問い合わせください。

担当：北上市社会福祉協議会 福祉推進係
64-1212

遊びにきてね！ 子育てサロン

【平成28年度日程】(時間はいずれも午前10時から12時です)

期日	場所	内容(予定)	期日	場所	内容(予定)
5.19(木)	総合福祉センター	公園にいこう！	10.20(木)	総合福祉センター	お散歩にいこう！
6.16(木)	サンレック北上	広いところでたくさんあそぼう！	11.17(木)	総合福祉センター	おもちゃでいっぱいあそぼう！
7.21(木)	総合福祉センター	七夕会(おやつ代100円)	12.15(木)	総合福祉センター	クリスマス会
		- 8月はお休みです。 -	1.19(木)	サンレック北上	豆まきをしよう！
9.15(木)	サンレック北上	ミニ運動会(おやつ代100円)	2.16(木)	総合福祉センター	ひなまつり会(おやつ代100円)
			3.16(木)	総合福祉センター	手形アルバム作り

平成27年度

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金最終報告

平成27年度の募金運動の結果が次のとおりまとめました。皆様のご協力に感謝申し上げ、ご報告します。

赤い羽根共同募金

募金種別	目標額(円)	募金額(円)	達成率(%)
戸別募金	8,101,000	7,994,051	98.7
法人募金	2,892,000	2,836,000	98.1
街頭募金	439,000	365,834	83.3
学校募金	576,000	552,106	95.9
職域募金	524,000	484,024	92.4
その他募金	142,000	99,571	70.1
合計	12,674,000	12,331,586	97.3

歳末たすけあい募金

募金種別	目標額(円)	募金額(円)	達成率(%)
戸別募金	2,314,000	2,285,907	98.8
法人募金	222,000	245,000	110.4
その他募金	684,000	690,118	100.9
合計	3,220,000	3,221,025	100.0

歳末たすけあい見舞金配分実績

種別	件数	金額(円)
支援を必要とする世帯	186	1,116,000
寝たきり高齢者世帯	16	96,000
重度心身障がい者(児)世帯	134	804,000
合計	366	2,016,000

お詫びと訂正

きたかみ福祉だより No.151 (平成28年2月12日発行)内に誤りがありました。お詫び申し上げます。訂正いたします。
 (5ページ目)赤い羽根共同募金職域募金協力企業等一覧
 誤：医療法人社団敬和会 オラーエ日高見
 正：医療法人社団敬和会 オラーエ日高見

◆募金にご協力いただいた法人や団体のうち、2月号に掲載できなかった法人や学校をご紹介します。

- ・カーサ美香 ・漢方の薬専堂 ・北上都心開発(株)
- ・コナミスポーツクラブ北上 ・ジュテーム
- ・(株)南部家敷 ・松浦脳神経外科 ・北上北中学校

「赤い羽根自動販売機」を設置！

和賀町後藤にある日立オートモティブシステムズハイキャスト株式会社様の社内に『赤い羽根自動販売機』が3台設置されました。「社内の自動販売機の入替えを検討していたところ、赤い羽根自動販売機設置のチラシを見て、社員一人ひとりが気軽に募金活動に取り組めると思い設置した」とのことです。

『赤い羽根自動販売機』は、その売上の一部が赤い羽根共同募金に寄付されます。新規の設置の他、既存の自動販売機を赤い羽根自動販売機に切り替えることも可能です。会社やお店に「赤い羽根自動販売機」を設置してみませんか？



お問い合わせ

岩手県共同募金会
 北上市共同募金委員会
 64-1212

避難者生活支援センター

温泉ツアー開催

去る2月19日(金)、東日本大震災により北上市に避難されている方を対象とした、沢内バーデン温泉ツアーを開催し、41名の方に参加いただきました。今年は雪が少ないため雪の壁を見ることはできませんでしたが、車窓より見える氷の張った錦秋湖の景色に参加者は驚いていました。

沢内バーデン到着後は温泉に入る方、久しぶりに会う方々とお話をする方などそれぞれに過ごし、その後皆で昼食をとりました。昼食後はビンゴ大会を行い、先着10名の方に西和賀町の特産品が贈られました。余興タイムでは、フラダンスやカラオケ、踊り等が即興で披露され盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。



ひとり親家庭ネットワーク事業

ハイキングとクッキングを開催

平成27年度の新規事業「ひとり親家庭ネットワーク事業」を、2月6日(土)と3月6日(日)の2回にわたって開催しました。



2月6日の「親子すまいるハイキング」には親子20組(53名)が参加し、「三井アウトレットパーク仙台港」と「仙台うみの杜水族館」に出かけてきました。

3月6日の「親子すまいるクッキング」には親子3組(9名)が参加し、食育インストラクター・フードコーディネーターの浅沼よしこさんを講師に、「飾り巻き寿司作り」と「栄養に関するミニ講話」が行われました。

どちらも、親子でたっぷりふれあう楽しいひと時となり、参加された親子の笑顔がたくさん見られました。



ボランティア情報

ボラみみ

ボランティアより情報

No.41

第30回 北上・和賀地区ボランティアの集い開催

去る3月5日(土)、北上市、西和賀町のボランティア活動実践者及び活動に関心のある方、福祉施設・事業所関係職員などを対象に「ボランティアの集い」を開催し、93名の方に参加いただきました。

今回は「傾聴」をテーマとし、盛岡大学文学部児童教育学科 春日菜穂美氏から「話を『聴く』ということ～傾聴をボランティアや福祉活動に活かす～」と題して、ご講演をいただきました。また、奥州市の「傾聴ボランティアおうちゅう」会長の岩城千代美氏と事務局の菅野政子氏、北上市に設立された「傾聴ボランティアきたかみ」会長の清水上裕氏から活動紹介をしていただきました。

参加者からは、「話の聴き方が重要だということが分かった」「傾聴ボランティアにぜひ参加してみたい」等の声が聞かれました。



ボランティアを募集しています! 申込先: 北上市社会福祉協議会 電話 0197-64-1212

移送サービス運転ボランティア

移送サービスとは、在宅で暮らしている高齢者等で既存の交通機関を利用することが困難な方を対象に、病院や公共機関への送迎を行う事業です。その運転ボランティアを募集します。

○資格等

- ・普通第二種免許を持っている方
- ・普通第一種免許のみを持っている方でも、運転者講習(1日)を受講すれば、ボランティア活動ができます。受講料の個人負担はありません。



○活動内容

当協議会の車両を利用し、利用者を送迎するための運転を行います。

○活動日時・時間

月曜日～金曜日、8:30～、13:00～
(ボランティア活動ができる日を事前にお聞きし、活動計画を立てます)

○活動費

活動費(当協議会までのガソリン代)として、1回の活動につき500円を支給しています。

第12回いわて銀河100kmチャレンジマラソン 運営ボランティア

平成28年6月12日(日)に開催される「第12回いわて銀河100kmチャレンジマラソン」では、大会の円滑な運営のためたくさんのボランティアを募集しています。個人・団体等は問いません。たくさんのご協力をよろしくお願いします。

※下記のうち、可能な時間でのボランティアでかまいません。

①ボランティア活動日・場所

ボランティア活動日	場 所
6月10日(金) 9時～18時(準備)	北上勤労者体育センター (北上市幸町1-30)
6月11日(土) 9時～19時(前夜祭/受付当日)	
6月12日(日) 0時～6時(大会当日)	北上総合運動公園 (北上市相去町高前壇27-36)

②ボランティア内容 会場設営準備・撤去、受付係など

③申込締切 平成28年5月6日(金)

子育て支援ボランティア『パレット』

活動内容

①子育てサロン「あそびのお部屋」運営ボランティア

毎月第3木曜日の午前10時から正午まで、北上市総合福祉センターを会場に親子が楽しく遊べる場づくりを行っています。

②託児ボランティア

研修会やイベントなど、その催事の時間(2～3時間程度)託児を行います。活動は不定期ですが、依頼があった都度活動しています。※個人宅で託児を行うものではありません。



資格等

活動する上で特に資格は問いません。会の運営費として年会費1,000円を頂戴しています。

同行援護従業者養成研修のお知らせ

同行援護従業者とは、移動に著しい困難を有する視覚障がい者に対し、外出時の同行や移動の援護、食事・排泄などの介護等を行う方のことを言います。当協議会では、この養成研修を一般と応用の2課程で実施します。下記の受講資格を満たす方が対象です。

◆受講資格【一般課程】

次の①～⑧のいずれかの要件を満たす者で、平成28年3月31日において視覚障がい者に1年以上の直接処遇に従事した者(180日以上→実務経験証明書添付)

- ①介護福祉士
- ②介護職員実務者研修課程修了者
- ③介護職員基礎研修修了者
- ④居宅介護従業者養成研修1級課程修了者
- ⑤居宅介護職員初任者研修修了者
- ⑥ホームヘルパー養成研修1・2級課程修了者
- ⑦看護師 ⑧准看護師

【応用課程】

次の①～③のいずれかの要件を満たす者。なお、ホームヘルパー養成研修2級課程修了者については、平成28年3月31日において3年以上の実務経験のある者(540日以上→実務経験証明書添付)。

- ①同行援護従業者養成研修一般課程を修了した者
- ②一般課程相当の研修を修了した者
- ③今回一般課程を同時に受講する予定の者

◆研修期間

一般課程:平成28年6月13日(月)～6月15日(水)
応用課程:平成28年6月20日(月)～6月21日(火)

◆場 所

北上市総合福祉センター(北上市常盤台二丁目1-63)

◆定 員 40名(一般課程20名、応用課程20名)

◆受講料 【一般課程】18,000円

(テキスト代、演習実費代、保険代等を含む)

【応用課程】15,000円

(資料代、演習実費代、保険代等を含む)
但し、テキストをお持ちでない方は、別途テキスト代(一般課程同)が必要になります。

◆申込受付期間

4月25日(月)～5月20日(金)書類必着

◆お問い合わせ先

北上市社会福祉協議会 介護福祉課(64-1212)

■特別会員名簿(敬称略・50音順、2/1～3/31迄受付分)

当社協の福祉活動をご支援いただいている企業、法人等をご紹介します。

- (株)市川製作所 ●(株)小菅工務店 ●(有)大安タクシー
- (有)三田推進工業 ●芳野内科医院

■福祉基金(敬称略、2/1～3/31迄受付分)

暁の星幼稚園	30,000円
囲碁趣味の会	30,000円
Dolce 第5回ふるふるんコンサート	26,702円
北上市ゲートボール協会北上支部	40,000円



■まごころ(敬称略、2/1～3/31迄受付分)

北上市社会福祉協議会へ寄付

北上友の会 10,000円

特別養護老人ホーム八天の里へ寄付

小笠原 助治 300,000円
更木小学校 車いす2台、ケアマットレス1枚
川端老友会 白タオル45枚

障がい者リフレッシュ事業

ふれあいハイキング参加者募集

- 日 時 平成28年5月13日(金)
- 場 所 北上いちご園、宮沢賢治記念館
- 対 象 北上市内在住の障がい者とその家族、介護者
- 定 員 60名程度

※いちご狩り料金、昼食代として1人2,000円を負担いただきます。

5月6日(金)までに、お申込みください。

北上市社会福祉協議会生活あんしん係(64-1212)

『地域福祉活動応援事業助成金』 募集のお知らせ

当協議会では、地域福祉力の向上を図るため、地域で行われている福祉活動の充実や新たに取り組む福祉活動などを支援することを目的に助成を行います。

【助成対象団体】北上市内で地域福祉活動を行う住民団体

【助成対象活動期間】平成28年度

【活動内容】北上市内で、地域福祉を推進する先進的な活動、地域の新たな福祉課題へ取り組む活動や地域福祉活動を通じた地域の活性化を図る活動

【助成金額】1団体につき10万円を上限

【応募期間】4月22日(金)～5月6日(金)

お問い合わせ先

北上市社会福祉協議会 総務課(64-1212)

社協支部情報

黒沢尻東支部

去る2月24日(水)、黒沢尻東地区交流センターを会場に小地域ネットワーク事業中心者会議を開催し、42名が参加しました。

社会福祉法人光寿会理事長の太田宣承氏を講師に迎え、「一人十色の世界観」という演題で講演をいただきました。高齢者への接し方や、食べるということは命をいただくことであることなど、普段の活動に役立つ身近な内容について、時折ユーモアを交えながら、楽しく心温まるお話をいただきました。

